

徳島大学技術支援部第 1 回技術発表会参加報告

機械・環境建設系技術班 川口 隆, 白石 僚也

主 催：国立大学法人徳島大学技術支援部
期 日：平成 29 年 9 月 12 日（火）
会 場：徳島大学理工学部共通講義棟 K501

1. はじめに

本年より徳島大学技術支援部が発足し、第 1 回技術発表会が開催されることとなった。四国地区の国立大学法人および独立行政法人国立高等専門学校機構に所属する技術系職員に対して、開催案内通知があり、本学から 2 名が参加した。

2. 報告事項

実行委員会より、徳島大学 66 名、他機関（香川大学、高知大学、阿南高専、愛媛大学）、14 名、合計 80 名の参加報告があった。発表形式は、口頭のみとし、件数は 9 件、機関別内訳は、徳島大学 6 件、高知大学 1 件、阿南高専 1 件、愛媛大学 2 件であった。本学からの発表は、「研究室の安全衛生を維持するための取り組み（白石）」、「実橋梁規模 RC 桁の電食実験報告（川口）」である。発表会場の様子を写真－1 に示す。発表会終了後に、玉谷実行委員長のご案内で工学系の施設見学がおこなわれた。（写真－2）



写真－1 発表会場の様子



写真－2 見学会の様子

3. おわりに

技術職員が業務を通して得られた知見や経験、ノウハウなどを積極的に外部に公開し、他の研究の発展に少しでも寄与することは大切である。学内の技術発表会のみならず、学外においても発表することで、他機関の方々と切磋琢磨しながら、互いの技術情報を共有し、補完することで、より高い技術支援が可能になると考えている。

本発表会は、参加機関が四国地区全域にまたがっており、初めて「オール四国」が形成された技術交流の場所であった。今後もさらに発展することを願っている。